

4月より校長として赴任しました篠原 弘一と申します。今日の学校教育は、家庭・地域からの信頼と連携なくして成果を期待することはできません。今後何かとご協力いただくことが多いと存じますが、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

本校は、甲府市の最も東に位置し、周囲を特産のぶどう畑に囲まれた自然豊かな環境の中にあります。校章にも、本校のシンボルとしてぶどうがデザインされています。甲運小学校は、明治6年（1873年）に山梨県第11番学校「川田学校」として川田町寿徳院を仮校舎として創立され、今年で145周年となる歴史と伝統のある学校です。

平成31年度は47名の新入児童を迎え、全校14学級311名（4月1日現在）の児童が学んでいます。平成22年に新校舎が建築され、幅の広い廊下や各階に設けられた多目的スペースなど、ゆとりのある広々とした校舎です。校舎の南には、昭和44年の中央線複線化に伴う通学路の立体交差化工事の残土で造られた「ぶどっこ山」があり、様々な樹木が植えられています。子どもたちの格好の遊び場、自然とふれ合う場になっていて、休み時間など子どもたちの元気な声が響いています。

学校教育目標は、『子どもたちが来たくなる学校』です。めざす児童像を児童にも分かる表現（かしこく、やさしく、たくましく）として、児童自身が自己評価できるようにするなどの工夫をし、学校教育目標の具現化を図っています。

子供たち1人1人はかけがえのない存在です。全ての教職員がチームとして子供たちに向き合い意識するとともに、1日1日が大切な時間であることを自覚し、子供たちの可能性を伸ばしていくことを年度当初に確認しました。保護者や地域の皆様に信頼される学校を目指し、日々の実践を積み重ねていきたいと考えています。

校長 篠原 弘一